

<b>通信／バックアップ</b> .....	<b>15-2</b>
通信／バックアップについて .....	15-2
<b>Wi-Fi</b> .....	<b>15-3</b>
Wi-Fi（無線LAN）について .....	15-3
自宅などのアクセスポイントを 登録する .....	15-4
公衆無線LANサービスを利用する .....	15-7
<b>赤外線通信</b> .....	<b>15-8</b>
赤外線通信について .....	15-8
赤外線通信を利用する .....	15-9
プロフィールを簡単に送受信する .....	15-11
<b>ICデータ通信</b> .....	<b>15-12</b>
ICデータ通信について .....	15-12
ICデータ通信を利用する .....	15-13
<b>Bluetooth®</b> .....	<b>15-14</b>
Bluetooth®について .....	15-14
Bluetooth®を利用する .....	15-15

<b>外部機器接続</b> .....	<b>15-18</b>
パソコンやBDレコーダーと 接続して利用する .....	15-18
<b>HDMI接続</b> .....	<b>15-19</b>
テレビと接続して利用する .....	15-19
<b>バックアップ</b> .....	<b>15-21</b>
バックアップについて .....	15-21
バックアップを行う .....	15-22
<b>S!電話帳バックアップ</b> .....	<b>15-23</b>
S!電話帳バックアップについて .....	15-23
S!電話帳バックアップを利用する .....	15-24
<b>便利な機能</b> .....	<b>15-25</b>
こんなときは .....	15-30

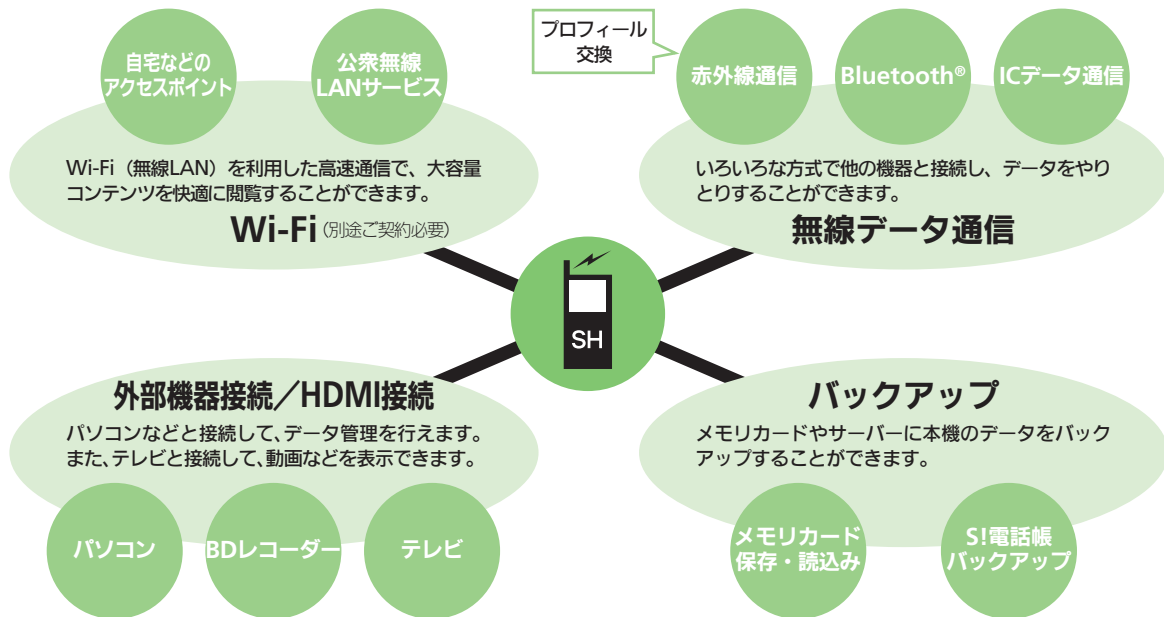
# 15

## 通信／バックアップ



## 通信／バックアップについて

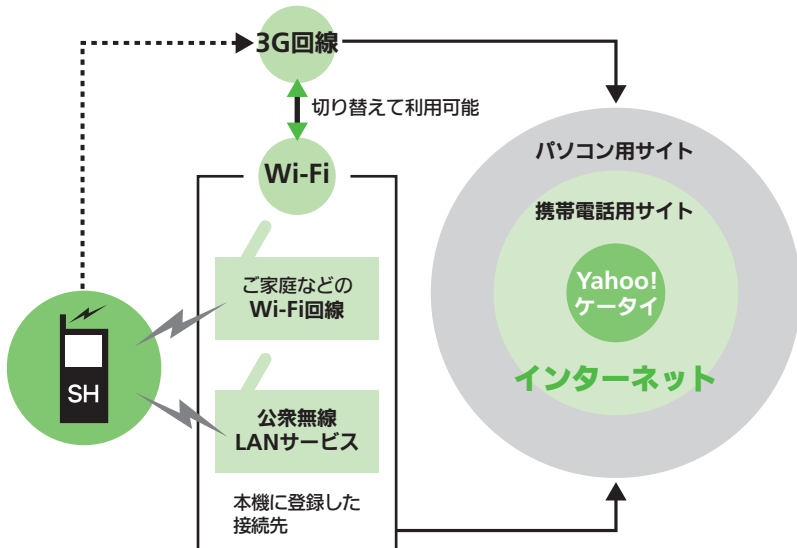
次の便利な通信方法やバックアップが利用できます。



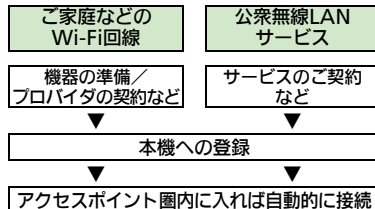
## Wi-Fi（無線LAN）について

本機は無線LAN（以降「Wi-Fi」と記載）に対応しており、ご家庭などのWi-Fi回線や公衆無線LANサービスを通じて、インターネットを利用できます。自動的にWi-Fiを優先して接続するので、回線の切り替えを意識することなく高速通信を楽しめます。

●Wi-Fiを利用するときは、別途「ケータイWi-Fi」へのご契約が必要です。



### Wi-Fiご利用までの流れ



#### 接続先の登録について

- Wi-Fiを利用するには、接続先（アクセスポイント）の情報を本機に登録する必要があります。
  - 登録した接続先へは、自動的に接続できるようになります。
- 登録件数によっては、接続時の検索に時間がかかることがあります。

#### Wi-Fi利用時のご注意

- Wi-Fi利用中、電波状況によっては自動的に3G回線に切り替わることがあります。3G回線での接続は、パケット通信料が発生しますので、ご注意ください。（切替時に確認画面を表示することもできます。）

### 使いごなしチェック！

- ケータイWi-Fiに加入したい ●Wi-Fiを無効にしたい ●回線切替時に確認画面を表示したい ●操作暗証番号で接続先の情報を守りたい ●使用するチャンネルを制限したい ●接続情報の詳細を確認したい ●本機のデバイス情報を確認したい ●ケータイWi-Fiについて詳細を知りたい（P.15-25）



## 自宅などのアクセスポイントを登録する

- 別途ブロードバンド回線、プロバイダとの契約、Wi-Fiアクセスポイント機器が必要です。
- 事業所のアクセスポイントに接続するときは、設定方法をシステム管理者にご確認ください。
- あらかじめWi-Fiアクセスポイント機器側の設定を行っておいてください。(Wi-Fiアクセスポイント機器側の設定については、Wi-Fiアクセスポイント機器の取扱説明書を参照してください。)
- アクセスポイントの情報 (SSIDや認証方式、暗号化方式、セキュリティキーなど) は、各アクセスポイントによって異なります。あらかじめ確認しておいてください。

### AOSS™/WPSを利用する

AOSS™/WPSとは、セキュリティの設定も含めて、接続先の登録が行えるしくみのことです。AOSS™/WPSに対応したWi-Fiアクセスポイント機器で利用できます。

### AOSS™を利用する

- 1 ● ➡ 「ツール」 ➡ ●  
➡ ☺ 「外部接続」  
➡ 「Wi-Fi」 ➡ ●



Wi-Fi画面

### 2 「接続先登録」 ➡ ●



接続先登録画面

### 3 「AOSSで接続先を登録」 ➡ ●

### 4 ●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 登録を中止するときは、☺を押します。
- 登録完了後は、Wi-Fiが「On」になり、接続されます。



### 使いこなしチェック！

- 👉 便利 ● 登録した接続先を管理したい (☺ P.15-25)

## WPSを利用する

プッシュボタン方式での登録方法を例に説明します。

## 1 接続先登録画面で「WPSで接続先を登録」➡●

### 2 ●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。
- 登録を中止するときは、⏏を押します。
- 登録完了後は、Wi-Fiが「On」になり、接続されます。

## PIN入力方式のとき

- 本機が生成した8ケタの数字（PINコード）を、アクセスポイントに入力して登録します。

- 1のあと⏏➡「PIN入力方式」➡●➡●
- ➡画面に表示された数字をアクセスポイントに入力➡●

## アクセスポイントを検索して登録する

## 1 接続先登録画面で「アクセスポイント検索」➡●



- 検索を中止するときは、⏏を押します。

## 2 アクセスポイント選択➡●

## 3 アクセスポイントに応じたセキュリティキー入力➡●

## 4 「はい」➡●

- Wi-Fiが「On」になり、接続されます。

## 暗号化方式がWEPのとき

- 3のあと、認証方式の選択画面が表示されます。アクセスポイントに応じて、操作してください。

## 使いこなしチェック！

- 便利 ●IPアドレスの設定をしたい ●DNSサーバーアドレスの設定をしたい (P.15-25～P.15-26)



## 手でアクセスポイントを登録する

あらかじめ登録するアクセスポイントの必要情報を確認しておいてください。

### おもな設定項目

#### ■ 接続先情報

接続先名称	任意の名称を入力します。
SSID	アクセスポイントと同じSSIDを入力します。

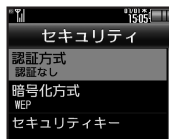
#### ■ セキュリティ

認証方式	アクセスポイントによって対応する認証方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
暗号化方式	上記認証方式によって、対応する暗号化方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
セキュリティキー	アクセスポイントで設定されているセキュリティキーを入力します。(「暗号キー」、「暗号化キー」、「ネットワークキー」、「パスフレーズ」とも呼ばれます。)

## 手動入力での登録

認証方式「WPA/WPA2-PSK 自動」のときの設定方法を例に説明します。

- 1 接続先登録画面で「手動入力」▶●
- 2 「接続先名称」▶●  
▶名称入力▶●
- 3 「SSID」▶●  
▶SSID入力▶●
- 4 「セキュリティ」▶●



セキュリティ画面

- 5 「認証方式」▶●  
▶認証方式選択▶●
- 6 「暗号化方式」▶●  
▶暗号化方式選択▶●
- 7 「セキュリティキー」▶●  
▶セキュリティキー入力▶●

8 (Y)▶(Y)

9 「はい」▶●

●Wi-Fiが「On」になり、接続されます。

認証方式「認証なし」/暗号化方式「暗号化なし」のとき

●セキュリティキーの入力の必要はありません。

暗号化方式「WEP」のとき

⑦で「<未登録>」▶●▶WEPキー入力▶●▶(Y)▶⑧以降



## 公衆無線LANサービスを利用する

- 公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要です。
- アクセスポイントの情報（SSID や認証方式、暗号化方式、セキュリティキーなど）は、各アクセスポイントによって異なります。あらかじめ確認しておいてください。
- 「ケータイWi-Fi」にご加入いただければ、「BBモバイルポイント」が利用できます。「BBモバイルポイント」について、詳しくは「ソフトバンクテレコムのホームページ」（P.17-24）を参照してください。

### BBモバイルポイントを登録する

- 1 ●⇒「ツール」⇒●  
⇒「外部接続」  
⇒「Wi-Fi」⇒●
- 2 「接続先登録」⇒●



接続先登録画面

- 3 「BBモバイルポイント」⇒●
- 4 「パスワード」⇒●  
⇒パスワード入力⇒●
- 5 ●
- 6 「はい」⇒●  
• Wi-Fiが「On」になり、接続されます。

### その他の公衆無線LANサービスを利用する

- あらかじめ登録する公衆無線LANサービスの必要情報を確認しておいてください。
- すべての公衆無線LANサービスとの接続を、保証するものではありません。

- 1 接続先登録画面で  
「手動入力」⇒●
- 2 必要項目入力  
• 入力方法は、「手動入力での登録」と同様です。
- 3 「詳細設定」⇒●  
⇒「公衆無線LAN設定」⇒●
- 4 「ユーザー ID」⇒●  
⇒ID入力⇒●
- 5 「パスワード」⇒●  
⇒パスワード入力⇒●
- 6 「On/Off設定」⇒●  
⇒「On」⇒●
- 7 ●⇒●⇒●
- 8 「はい」⇒●  
• Wi-Fiが「On」になり、接続されます。



## 赤外線通信について

赤外線通信を利用すれば、赤外線通信対応機器との間で、データを無線でやりとりすることができます。

また、本機は高速赤外線通信方式であるIrSimple™規格に対応しています。同規格に対応した携帯電話やプリンタなどに、大容量のデータをすばやく転送できます。

### 送受信できるデータ

電話帳

受信ボックス

カレンダー

送信済みボックス

予定リスト

下書き

メモ帳

テコレメールテンプレート

ブックマーク

データフォルダ

●コピー／転送不可ファイルは送受信できません。

●データの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できないことがあります。

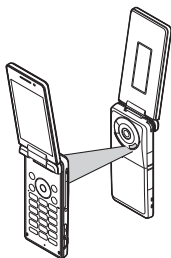
詳しくは、章末の「こんなときは」を参照してください。

### 赤外線通信をご利用になる前に

#### 赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。

●ソフトウェア更新中は接続要求を受け付けられません。



- 間に物を置かないでください。
- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けしないでください。目に影響を与えることがあります。
- 本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によっては、正しく送受信できないことがあります。

### データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。
IrSS通信	JPEG画像を1件ずつ高速送受信します。(対応機器のみ)

- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモ리카ード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

#### 認証コードについて

- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字(4ケタ)を入力します。(特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。)





## 赤外線通信を利用する

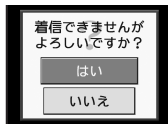
### データを受信する

- 1 ●➡「ツール」➡●  
➡●「外部接続」  
➡「赤外線通信」➡●
- 2 「On/Off設定」➡●  
➡「On（3分）」➡●



- データ受信の待機状態になります。
- このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

### 3 送信側から接続要求



接続要求画面

### 4 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、ⓧを押します。

### 受信方法ごとの操作

#### ■1件データ受信

「はい」➡●➡「はい」➡●

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

#### ■一括データ受信（追加登録）

「はい」➡●➡認証コード入力➡●

➡「追加登録」➡●

#### ■一括データ受信（全件削除して登録）

「はい」➡●➡認証コード入力➡●

➡「全件削除して登録」➡●➡「はい」➡●

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

#### ■IrSS通信

「はい」➡●






- 受信データは、データフォルダの「ピクチャー」に保存されます。














## データを送信する

## 1件ずつ送信する


電話帳を例に説明します。

- ①  → 「電話帳選択」 →   
→ 「データ1件送信」 → 
- ② 「赤外線通信」 → 
- ③ 「はい」 →  → 送信開始  
● 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。







## 一括で送信する

- ①  → 「ツール」 →   
→  → 「外部接続」  
→ 「赤外線通信」 → 
- ② 「一括データ送信」 → 
- ③ 「はい」 →   
→ 操作暗証番号入力 → 
- ④ 送信項目選択 →  (  /  )  
→ 送信項目指定完了 → 
- ⑤ 認証コード入力 →   
→ 送信開始 → 


## 電話帳を一括送信するとき

- ⑤で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「はい」または「いいえ」を選び、を押します。

## JPEG画像を高速送信する

- ①  → 「データフォルダ」 → 
- ② 「ピクチャー」 / 「デジタルカメラ」 →   
「デジタルカメラ」を選んだときは、このあとフォルダを選び、を押します。
- ③ 画像選択 →  (長く)
- ④ 「はい」 / 「いいえ」 →   
→ 送信開始  
● 画像サイズによっては、自動的に縮小送信されます。  
● 送信完了後、リスト画面に戻ります。  
● 片方向通信のため、受信側でデータを受け取れていなくても、送信側は正常に終了します。

## 使いこなしチェック！

-  便利 ● オーナー情報を送信したい ● 電話帳以外のデータを送信したい ● IrSS送信時に画像を縮小しない (P.15-26)





## ICデータ通信について

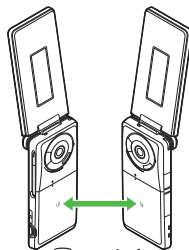
ICデータ通信を利用すれば、ICデータ通信対応携帯電話との間で、データを無線でやりとりすることができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- ICカードロック中は、利用できません。
- オプション品のイヤホンマイクやUSBケーブル、ACアダプタを装着しているときは、利用できません。

### ICデータ通信をご利用になる前に

#### ICデータ通信利用時のご注意

受信側、送信側の携帯電話の☞マークを重ね合わせます。



☞マークを  
重ね合わせる

- 送受信が終わるまでは、☞マークを重ね合わせたまま動かさないでください。

### データの送受信方法

1件データ送受信	データを1件ずつ送受信します。
一括データ送受信	機能ごとのデータを一括で送受信します。


- データの種類によっては、利用できない方法もあります。
- メモリカード内のデータは、1件送受信だけ行えます。

#### 認証コードについて

- 一括データ送受信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字(4ケタ)を入力します。(特に決まった数字はなく、その通信限りのものです。)



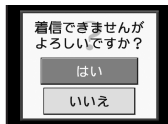
#### 使いこなしチェック!

-  便利 ● 1件データ受信を無効にしたい (IC P.15-26)

## ICデータ通信を利用する

### データを受信する

#### 1 送信側から接続要求



接続要求画面

- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。

#### 2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、を押します。

### 受信方法ごとの操作

#### ■ 1件データ受信

「はい」●「はい」●

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

#### ■ 一括データ受信（追加登録）

「はい」●認証コード入力●

➔ 「追加登録」●

#### ■ 一括データ受信（全件削除して登録）

「はい」●認証コード入力●  
➔ 「全件削除して登録」●「はい」●

- 電話帳のときは、電話番号以外のオーナー情報も上書きされます。

### データを送信する

#### ■ 1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

1 ➔ 電話帳選択●  
➔ 「データ 1件送信」●

2 「ICデータ通信」●

3 「はい」● ➔ 送信開始

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

#### ■ 一括で送信する

1 ● ➔ 「ツール」●  
➔ 「外部接続」  
➔ 「ICデータ通信」●

2 「一括データ送信」●

3 「はい」●  
➔ 操作暗証番号入力●

4 送信項目選択● (  /  )  
➔ 送信項目指定完了●

5 認証コード入力●  
➔ 送信開始●

電話帳を一括送信するとき

- で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「はい」または「いいえ」を選び、●を押します。

### 使いこなしチェック！

- 便利 ● オーナー情報を送信したい ● 電話帳以外のデータを送信したい (IC P.15-26)



## Bluetooth®について

Bluetooth®対応の腕時計やハンズフリー機器などと接続したり、Bluetooth®機器との間で、データの送受信ができます。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 同時に最大2つの機器と接続できます。(機器の種類によっては、同時に接続できないこともあります。)
- 本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
  - 相手側の機器はBluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
  - 相手側の機器がBluetooth®標準規格に適合していても、データを正しく送受信できないことがあります。
  - ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。
- 著作権保護規格「SCMS-T」非対応のBluetooth®機器では、テレビの音声を聴けません。

### Bluetooth®をご利用になる前に

#### Bluetooth®利用時のご注意

お使いのBluetooth®機器の通信距離をご確認のうえ、適切な距離でご利用ください。

- 本機どうしでの通信距離は、最大10mです。(ただし状況によって通信速度/通信距離は異なります。)

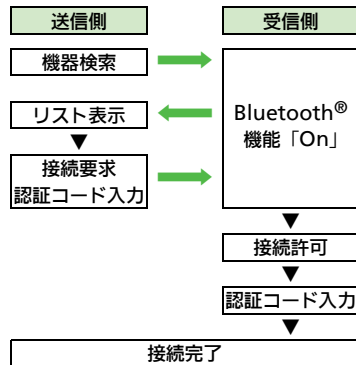
#### ハンズフリー機器利用時のご注意

- 音声通話中はハンズフリー機器側で、操作してください。

#### Bluetooth®対応腕時計について

- 本機が対応しているBluetooth®対応腕時計の機能は、次のとおりです。
  - 時刻合わせ
  - アラーム通知
  - ニュース通知
  - メール通知
  - リモートシャッター
  - マナーモード設定
  - クイックサイレント
  - 発信者名通知
  - 応答保留
  - オペレータ名表示
- 利用できる機能や操作の詳細については、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。

### Bluetooth®接続の流れ



#### 認証コードについて

- Bluetooth®専用のコードです。機器登録時には、送信側/受信側とも認証コードとして、同じ4～16ケタの数字を入力する必要があります。
- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器で決められている認証コードを入力します。
- 相手機器によっては、認証コードの入力が不要ことがあります。

#### 使いこなしチェック!

- 便利 ●本機を非公開にして検索されないようにしたい ●未使用時に自動でBluetooth®機能をOffにしたい ●音声/音楽の出力先をワイヤレス出力対応機にしたい ●相手機器に表示される機器名を変更したい ●本機の詳細情報を確認したい (☞P.15-26～P.15-27)
- Bluetooth®対応腕時計の時刻を本機に合わせたい ●Bluetooth®対応腕時計で通知する項目を設定したい (☞P.15-27)



# Bluetooth®を利用する

## Bluetooth®を利用可能にする

### 1 長押し



- Bluetooth®が利用可能になります。
- 待受画面以外では、接続要求を受け付けられません。(登録したハンズフリー機器などは、待受画面以外でも接続できます。)
- Bluetooth®の利用を終了するときは、再度長押しします。

## Bluetooth®機器と接続する

### 機器を検索して登録する

- あらかじめ登録する機器のBluetooth®を利用可能にしておいてください。

### 1 ツール → 外部接続 → Bluetooth



Bluetooth画面

### 2 「デバイス登録」



- 次回から確認画面を表示しないときは、このあと長押しし、進むみます。

### 3

- 検索が始まり、Bluetooth®対応機器のリストが表示されます。
- 検索を中止するときは、長押しを押します。

### 4 機器選択

- 確認画面が表示されたときは、「はい」を選び、長押しを押します。

### 5 送信側/受信側で同じ認証コードを入力 → 登録完了

- 受信側は送信側が入力したあと30秒以内に、同じ認証コードを入力してください。
- 登録した機器は、次回接続時から認証コードの入力が不要になります。

相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応しているとき

長押しで「はい」 → 登録完了

- 相手機器がキーボードのときは、画面の指示に従って操作してください。

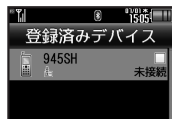
## 使いごなしチェック!

- 便利 ● メニュー操作でBluetooth®を利用可能にしたい ● 登録済み機器を編集したい ● 接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい ● ハンズフリー/オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい ● 優先的に接続する機器を設定したい (P.15-27)



登録済みのハンズフリー機器などと接続する

## 1 Bluetooth画面で「登録済みデバイス」▶●



登録済みデバイス画面

## 2 機器選択▶●

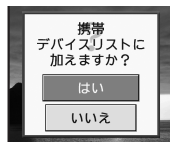
他の機器と接続しているときは、切断の確認画面が表示されることがあります。このときは、「はい」を選び、●を押します。

- 接続され「」（優先的に接続する機器に設定された状態）が表示されます。

接続要求を受けて接続する

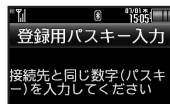
未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

## 1 送信側から接続要求



接続要求画面

## 2 「はい」▶●



## 3 送信側と同じ認証コードを入力▶●

- 受信側は送信側が入力したあと 30 秒以内に、同じ認証コードを入力してください。

相手機器がBluetooth®標準規格Ver. 2.1に対応しているとき

### 3で「はい」▶●

- 相手機器がキーボードのときは、画面の指示に従って操作してください。



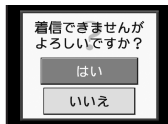
## データを送受信する

登録済み機器との通信を例に説明します。

- 送受信できるデータは、赤外線通信と同様です。
- 認証コードが要求されたときは、認証コードを入力してください。

### データを受信する

#### 1 送信側から接続要求



接続要求画面

#### 2 受信方法ごとの操作

- 受信を中止するときは、を押します。

### ■ 受信方法ごとの操作

#### ● 1 件データ受信

「はい」●●「はい」●

- 保存先選択画面が表示されたときは、保存先を選び●を押します。

#### ● 一括データ受信（追加登録）

「はい」●●「追加登録」●

#### ● 一括データ受信（全件削除して登録）

「はい」●●「全件削除して登録」

●●「はい」●

### ■ データを送信する

#### ■ データを1件ずつ送信する

電話帳を例に説明します。

#### 1 ➔ 電話帳選択 ➔

➔ 「データ1件送信」●

#### 2 「Bluetooth」●

#### 3 機器選択●

#### 4 「はい」●●送信開始

- 送信完了後、電話帳検索画面に戻ります。

### ■ データを一括で送信する

#### 1 Bluetooth画面で

「一括データ送信」●

#### 2 機器選択●●「はい」●

#### 3 操作用暗証番号入力●



#### 4 送信項目選択● ( / )

➔ 送信項目指定完了●

➔ 送信開始●

電話帳を一括送信するとき

- で送信開始前に、画像データ転送の確認画面が表示されます。このときは、「はい」または「いいえ」を選び、●を押します。

### 使いこなしチェック！

- 便利 ● オーナー情報を送信したい ● 電話帳以外のデータを送りたい (P.15-28)



## パソコンやBDレコーダーと接続して利用する

### パソコンと接続する

#### ■ 本機内のメモリカードを操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータを操作します。

- USBケーブルはオプション品です。

### ① USBケーブルで 本機をパソコンと接続



### ② 「カードリーダーモード」▶●

- パソコンからメモリカード内のデータが操作できるようになります。

### ③ Ⓞ▶「はい」▶●▶接続終了

- このあと、USBケーブルを抜きます。

#### ①の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。

●▶「ツール」▶●▶Ⓞ▶「外部接続」  
▶「USB接続モード」▶●▶②以降

- パソコンでの操作が必要なこともあります。パソコンの指示に従って操作してください。

#### ■ ユーティリティソフトウェアを利用する

パソコンと接続して利用するときには便利なユーティリティソフトウェアを、下記URLからダウンロードできます。  
(USBドライバ含む)

- ユーティリティソフトウェア  
<http://k-tai.sharp.co.jp/download/tools/utility/>

#### モバイルデータ通信のポケット通信料についてのご注意

- 本機とパソコン、PDAをUSBケーブルやBluetooth®通信で接続して、インターネットを利用するときは、短時間で大量のポケット通信が行われることが多く、通信料が高額になる可能性があります。

### BDレコーダーと接続する

本機とBDレコーダーをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカードに、BDレコーダーで録画した番組(データ)を転送します。

- 接続できるBDレコーダーは、シャープ製製品だけです。詳しくは、「レコーダー接続対応機種」(P.17-24)を参照してください。
- USBケーブルはオプション品です。

### ① USBケーブルで 本機をBDレコーダーと接続



### ② 「レコーダー接続」▶●

- BDレコーダーの操作で、メモリカードにデータが転送できるようになります。

### ③ Ⓞ▶「はい」▶●▶接続終了

- 転送されたデータは、テレビまたはメディアプレーヤー(「ムービー」内)の「レコーダーコンテンツ」から再生できます。

#### ①の画面が表示されないとき

- 次の操作を行います。

●▶「ツール」▶●▶Ⓞ▶「外部接続」  
▶「USB接続モード」▶●▶②以降



## テレビと接続して利用する

本機を市販のHDMIケーブルでテレビと接続すると、静止画や動画をテレビの画面に表示したり、各種機能进行操作／確認することができます。

- HDMI端子を搭載したテレビと接続できます。(ただし、機種によっては、一部の機能が操作できないことがあります。)
- シャープ製のファミリンク対応テレビ「AQUOS」と接続すると、連動機能によって快適に操作できます。対応機器など、詳しくは「ケータイdaSH」(P.17-24)を参照してください。
- HDMIケーブルは、動作確認済みのものをご使用ください。詳しくは、「HDMIケーブルの対応情報」(P.17-24)を参照してください。
- 操作方法など、詳しくはテレビの取扱説明書を参照してください。

### HDMI接続時のご注意

- HDMIケーブルは、必ず市販のHDMI規格認証品(カテゴリ-2推奨)をご使用ください。また、HDMIマイクロプラグ(Dタイプ)に対応したものをご使用ください。
- HDMIケーブルを抜き差しするときは、本機のHDMI端子に無理な力がかからないようにお取り扱いください。
- HDMIケーブルで本機とテレビを接続しているときは、本機を平らな場所に置いてください。HDMIケーブルが本機に対して傾いた状態で使用すると、接触不良など、故障の原因となります。
- HDMI接続終了後は、本機のHDMI端子キャップをしっかりと閉じてください。

### テレビと接続してできること










テレビと接続すると、専用メニュー画面が表示され、次のような機能が利用できます。

写真／ビデオカメラ	動画や静止画を表示
音楽	音楽を再生
インターネット	ブラウザ画面を表示
ドキュメント	PDFファイルなどを表示
スライドショー	スライドショーを表示
インフォメーション	不在着信などの通知を表示
メール	メールを表示
次ページ	その他の各種機能やデータを表示

### AQUOSファミリンクについて

本機はAQUOSファミリンクに対応しており、シャープ製のファミリンク対応テレビ「AQUOS」と接続すると、テレビ画面での操作をテレビのリモコンで行うことができます。

本機各ボタンに対応するリモコンのボタンは、次のとおりです。

	カーソルボタン
	決定ボタン
	戻るボタン
	電源ボタン
	青ボタン
	赤ボタン
	数字ボタン(1~9)
	数字ボタン(10)
	数字ボタン(11)※
	数字ボタン(12)※

※ テレビによっては、対応していないことがあります。



## テレビと接続する

- あらかじめテレビの電源をOnにしておいてください。また、本機が待受画面表示であることを確認してください。
- HDMI出力中、タッチパネル操作はできません。

① HDMIケーブルで  
本機とテレビを接続

## ② (長く)



- テレビ画面に専用メニュー画面が表示されます。
- 本機には、「HDMI接続中」と表示されます。

## ③ 利用する機能選択▶●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

## ④ (長く)▶出力終了

- テレビ、本機からHDMIケーブルを抜いてください。

## スライドショーを表示するとき

- お使いのテレビが「AQUOS」のときは、「フィルムモード」に設定すると、より滑らかに表示されることがあります。



## 使いこなしチェック！

- 便利 ●出力サイズを変更したい ●HDMI出力中に着信があったときテレビに着信画面を表示したい ●AQUOSファミリンクの設定を変更したい (P.15-28)

## バックアップについて

本機のデータをメモ리카ードにバックアップ（一括保存）できます。

### バックアップできる項目

次の項目ごと、またはすべての項目をまとめてバックアップすることができます。

- ※印の項目は、簡単な操作でまとめてバックアップできます。（おすすめ項目）

電話帳※

下書き※

カレンダー※

テコレメールテンプレート

予定リスト※

コンテンツ・キー

ブックマーク※

データフォルダ

メモ帳※

ユーザー辞書

メールグループ※

おまかせアルバム

受信ボックス※

利用履歴全般

送信済みボックス※

機種別管理データ

### バックアップ利用時のご注意

- 電池残量が少ないときは、利用できません。
- データの内容によっては、バックアップできないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく保存／読み込みできないことがあります。詳しくは、章末の「こんなときは」を参照してください。

### 全項目保存時のご注意

- 「保存（全項目）」は、空のメモ리카ードで行ってください。また、「保存（全項目）」を行ったメモ리카ードにデータを追加しないでください。読み込めなくなることがあります。

### コンテンツ・キーについて

- メモ리카ード内のコンテンツ・キー（バックアップファイル）は、バックアップのたびに上書きされます。前回のコンテンツ・キーを残したいときは、あらかじめメモ리카ードからコンテンツ・キーのバックアップファイルを読み込んだあと、バックアップの操作を行ってください。

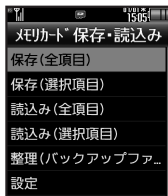


## バックアップを行う

## メモカードにバックアップする

選択した項目をバックアップ（一括保存）する操作を例に説明します。

- 1 設定 → 「設定」 → 「本体・メモカード」 → 「メモカード保存・読み込み」



バックアップ画面

- 2 「保存（選択項目）」 → 操作作用暗証番号入力
- 3 「はい」
- 4 項目選択 → （ / ） → 項目指定完了

- 5 ㍷ → 「はい」 → ㊟

●バックアップを中止するときは、㍷を押します。

- 6 バックアップ終了 → ㊟ → ㊟

項目をまとめて指定するとき

㊟で㊟ → 項目選択 → ㊟ → ㊟以降

項目をすべて指定／解除するとき

㊟で㊟ → 「全チェック」／「全解除」 → ㊟

## メモカードから読み込む

選択した項目を読み込む（復元する）操作を例に説明します。

●メモカードからデータを読み込むと、本機内の同じ項目のデータは消去されますので、ご注意ください。（コンテンツ・キーは消去されず、追加されます。）

- 1 バックアップ画面で「読み込み（選択項目）」
- 2 「はい」
- 3 項目選択 → （ / ） → 項目指定完了

- 4 ㍷

●ファイルを選ぶ必要がない項目のときは、このあと㊟へ進みます。

- 5 ファイル選択 → ㊟

●このあと各項目のファイル選択が完了するまで㊟をくり返します。

- 6 ㍷

- 7 「はい」 → ㊟

●読み込みを中止するときは、㍷を押します。

- 8 読み込み終了 → ㊟ → ㊟

項目をまとめて指定するとき

㊟で㊟ → 項目選択 → ㊟ → ㊟以降

項目をすべて指定／解除するとき

㊟で㊟ → 「全チェック」／「全解除」 → ㊟

復元方法を変更するとき

㊟のあと項目選択 → ㊟ → 「追加読み

に変更」／「上書き読み込みに変更」 → ㊟

→ ㊟以降

## 使いこなしチェック！

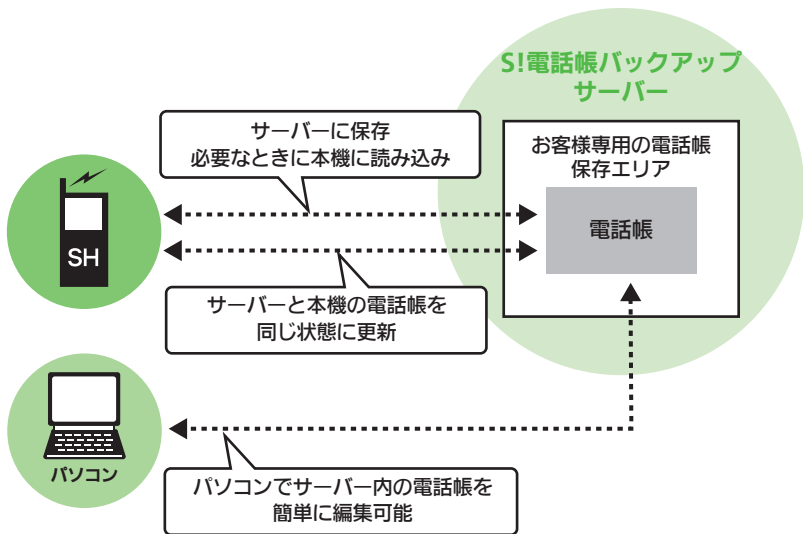
便利 ●すべての項目をバックアップしたい ●バックアップデータを暗号化したい ●すべての項目を読み込みたい ●バックアップファイルを削除したい ほか  
（P.15-28～P.15-29）



## S!電話帳バックアップについて

本機の電話帳をネットワーク内のサーバーに保存したり、同じ状態に更新することができます。

- S!電話帳バックアップの利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)
- S!電話帳バックアップについては、「S!電話帳バックアップ」(P.17-24)を参照してください。



- ダブルナンバー利用時はモードにかかわらず、すべての電話帳が保存されます。

### S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- 電話帳の次の項目は、保存されません。
  - フォト/着信音/パイプ/イルミ
- 本機の電話帳をすべて消去したあと「通常」、「保存(変更のみ)」、「保存(全件上書き)」を行うと、サーバー上の電話帳が消去されます。また、サーバー上の電話帳をすべて消去したあと「通常」、「読み込み(変更のみ)」、「読み込み(全件上書き)」を行うと、本機の電話帳が消去されます。保存や読み込みのタイミング、方向にご注意ください。
- 更新や保存/読み込みには、パケット通信料が発生します。

### 自動保存について

- S!電話帳バックアップのお申し込み後にネットワーク自動調整を行うと、自動保存が設定(On)されます。[周期設定: 電話帳編集後(10分後)、保存モード設定: 通常]  
この状態で電話帳を追加/編集すると、自動的にサーバー内の電話帳を更新するようになりますので、ご注意ください。
- 自動的に更新させたくないときは、自動保存設定を解除してください。ただし、解除後にネットワーク自動調整を行うと、再度設定されます。

### 使いこなしチェック!

- 👉便利 ●自動保存設定を解除したい (P.15-29)

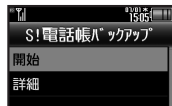


## S!電話帳バックアップを利用する

### 本機とサーバー内の電話帳を最新にする

- 本機/サーバー内の電話帳を比較し、最新の状態で同じ内容に更新します。(「通常」)

- ① ●➡「電話機能」➡●  
➡「S!電話帳バックアップ」  
➡●



S!電話帳バックアップ画面

- ② 「開始」➡●  
●更新が始まります。終了後に詳細が表示されます。
- ③ ●➡更新終了

更新を中止するとき  
更新中に☺➡「はい」➡●

### その他の方法で保存/読み込みを行う

「通常」のほかにも、下記の方法で保存/読み込みを行います。

保存 (変更分のみ)	本機の更新情報をサーバーに反映します。
保存 (全件上書き)	本機の電話帳をサーバーに保存します。(保存前のサーバー内の電話帳は、すべて削除されます。)
読み込み (変更分のみ)	サーバーの更新情報を本機に反映します。
読み込み (全件上書き)	サーバー内の電話帳を本機に読み込みます。(読み込み前の本機内の電話帳は、すべて削除されます。)

- はじめて利用するときや、機種変更後最初に利用するときは、設定にかかわらず「通常」となります。

- ① S!電話帳バックアップ画面で「詳細」➡●
- ② 「保存・読み込み」➡●

- ③ 保存/読み込み方法選択➡●

- 保存/読み込みが始まります。終了後に詳細が表示されます。

- ④ ●➡保存/読み込み終了

保存/読み込みを中止するとき  
保存/読み込み中に☺➡「はい」➡●



使いこなしチェック!

- 便利 ●自動保存設定の内容を変更したい ●履歴を確認したい ●履歴を削除したい (P.15-29)



Wi-Fi	
<b>■ Wi-Fi全般</b>	
ケータイWi-Fiに加入したい 【利用申込】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「利用申込」→●</p> <p>●以降は、画面の指示に従って操作してください。</p>
Wi-Fiを無効にしたい 【On/Off設定】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「On/Off設定」→●→「Off」→●</p> <p>●Wi-Fiを一定期間利用しなかったときは、自動的に「Off」に切り替わります。</p> <p>●待受時間が短くなりますので、Wi-Fiを利用しないときは、「Off」にしておいてください。</p>
回線切替時に確認画面を表示したい 【切替確認設定】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「共通設定」→●→「切替確認設定」→●→「3GからWi-Fiへ切替」/「Wi-Fiから3Gへ切替」→●→「On」→●</p>
操作用暗証番号で接続先の情報を守りたい 【暗証番号ロック設定】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「共通設定」→●→「暗証番号ロック設定」→●→「On」→●</p> <p>●「Off」にするとときは、操作用暗証番号の入力が必要です。</p>
使用するチャンネルを制限したい 【使用チャンネル設定】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「共通設定」→●→「使用チャンネル設定」→●→使用チャンネル選択→●</p> <p>●海外で使用するとき、国によっては使用チャンネルに制限があります。各国の制限に合わせて、使用チャンネルを設定してください。</p>
接続情報の詳細を確認したい 【接続情報表示】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「接続情報表示」→●</p>
本機のデバイス情報を確認したい 【MACアドレス表示】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「MACアドレス表示」→●</p>

ケータイWi-Fiについて詳細を知りたい 【ケータイWi-Fiとは?】	<p>●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「ケータイWi-Fiとは?」→●</p> <p>●以降は、画面の指示に従って操作してください。</p>
--	--

## ■ 接続先管理

登録した接続先を管理したい 【接続先管理】	<p>【共通操作】●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「接続先一覧」→●→接続先選択→☺→下記の操作</p> <p><b>優先順位を変更する</b> 「優先順位変更」→●→移動場所選択→●</p> <p><b>接続先を編集する</b> 「編集」→●→必要項目入力→☺</p> <p><b>接続先を削除する</b> 「削除」→●→「はい」→●</p>
--------------------------	--

## ■ 詳細設定

●詳細設定後は、他の必要項目も入力し、接続先を登録してください。

IPアドレスの設定をしたい 【IP設定】	<p>【共通操作】●→「ツール」→●→☺「外部接続」→「Wi-Fi」→●→「接続先登録」→●→「手動入力」→●→「詳細設定」→●→「IP設定」→●→「IPアドレス」→●→「手動設定」→●→下記の操作</p> <p><b>IPアドレスを入力する</b> 「IPアドレス」→●→IPアドレス入力→●→☺</p> <p><b>サブネットマスクを入力する</b> 「サブネットマスク」→●→サブネットマスク入力→●→☺</p> <p><b>デフォルトゲートウェイを入力する</b> 「デフォルトゲートウェイ」→●→デフォルトゲートウェイ入力→●→☺</p>
-------------------------	--



DNSサーバーアドレスの設定をしたい 【IP設定】	共通操作 → ツール → 外部接続 → Wi-Fi → 接続先登録 → 手動 入力 → 詳細設定 → IP設定 → DNSサーバーアドレス → 手動設定 → 下記の操作
	プライマリDNSを入力する 「プライマリDNS」 → プライマリDNS入力 → 送信開始
	セカンダリDNSを入力する 「セカンダリDNS」 → セカンダリDNS入力 → 送信開始

### 赤外線通信

オーナー情報を送信したい 【オーナー情報送信】	共通操作 → ツール → 外部接続 → 赤外線通信 → はい → 送信開始
電話帳以外のデータを 送信したい 【1件送信】	各機能のデータリスト画面でデータ選択 → 送信（または「送信/ログ」） → 赤外 線通信 → はい → 送信開始
IrSS送信時に画像を縮 小しない 【IrSS送信キー設定】	ツール → 外部接続 → 赤外 線通信 → IrSS送信キー設定 → IrSS （送信） → 送信開始

### ICデータ通信

1件データ受信を無効 にしたい 【1件転送受信設定】	ツール → 外部接続 → ICデータ 通信 → 1件転送受信設定 → Off （許可しない） → 送信開始
オーナー情報を送信し たい 【オーナー情報送信】	共通操作 → ツール → 外部接続 → オーナー情報送信 → IC データ通信 → はい → 送信開始
電話帳以外のデータを 送信したい 【1件送信】	各機能のデータリスト画面でデータ選択 → 送信（または「送信/ログ」） → IC データ通信 → はい → 送信開始

### Bluetooth®

#### ■ Bluetooth®全般

本機を非公開にして検索 されないようにしたい 【デバイスの公開】	ツール → 外部接続 → Bluetooth → マイデバイス設定 → デバイス の公開 → Off → 送信開始
未使用時に自動で Bluetooth® 機能を Offにしたい 【タイムアウト時間】	ツール → 外部接続 → Bluetooth → マイデバイス設定 → タイムアウ ト時間 → 時間選択 → 送信開始
音声/音楽の出力先を ワイヤレス出力対応機 にしたい 【オーディオ出力切替】	ツール → 外部接続 → Bluetooth → マイデバイス設定 → オーディオ 出力切替 → Bluetoothデバイス → ワイヤレスイヤホンから接続したときは、自動的に 「Bluetoothデバイス」に切り替わります。
相手機器に表示される 機器名を変更したい 【デバイス名称】	ツール → 外部接続 → Bluetooth → マイデバイス設定 → デバイス名 称 → 機器名入力 → 送信開始
常にハンズフリー機器 で通話したい 【常にハンズフリー通話】	ツール → 外部接続 → Bluetooth → マイデバイス設定 → 常にハンズ フリー通話 → On → 送信開始



待受画面などでのBluetooth®対応S!アプリの接続要求を無視したい [S!アプリ通信設定]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「S!アプリ通信設定」→●→「Off」→●</p>
接続中に他の機器からの接続要求を受けたい [複数接続待受け]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス設定」→●→「複数接続待受け」→●→「On」→●</p>
本機の詳細情報を確認したい [マイデバイス情報]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「マイデバイス情報」→●</p> <p>●このあと☹️を押すと、対応サービスの説明が表示されます。</p>
メニュー操作でBluetooth®を利用可能にしたい [On/Off設定]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「On/Off設定」→●→「On」→●</p>

### Bluetooth®対応時計

Bluetooth®対応時計の時刻を本機に合わせたい [時刻合わせ]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「腕時計連携設定」→●→「時刻合わせ」→●→「はい」→●</p> <p>●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録し、本機と接続しておいてください。</p>
Bluetooth®対応時計で通知する項目を設定したい [各種通知設定]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「腕時計連携設定」→●→「各種通知設定」→●→通知項目選択→●→「許可」/「禁止」→●</p> <p>●あらかじめBluetooth®対応腕時計を登録しておいてください。</p>

### 登録済み機器

登録済み機器を編集したい [登録済みデバイス]	<p>【共通操作】●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「登録済みデバイス」→●→機器選択→☹️→下記の操作</p> <p><b>デバイス名を変更する</b> 「デバイス名称変更」→●→機器名入力→●</p> <p><b>登録済み機器を削除する</b> 「削除」→●→「はい」→● ●接続中の機器を削除するときは、このあと「はい」を選び●を押します。</p>
接続中のハンズフリー機器などとの接続を切断したい [切断]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「登録済みデバイス」→●→接続中の機器選択→●</p>
ハンズフリー/オーディオ両方対応の機器を個別に接続したい [サービス個別接続]	<p>●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「登録済みデバイス」→●→機器選択→☹️→「接続サービスの選択」→●→「ハンズフリー機能」/「オーディオ機能」→●</p>
優先的に接続する機器を設定したい [優先接続設定On]	<p>【共通操作】●→「ツール」→●→☹️「外部接続」→「Bluetooth」→●→「登録済みデバイス」→●→機器選択→☹️→「優先接続設定On」→●→下記の操作</p> <p><b>着信時優先的に接続する</b> 「ハンズフリー機能On」→● ●「ハンズフリー機能On」にすると、切断状態での発信/着信時に、設定した機器が自動的に接続されます。</p> <p><b>音楽再生時など優先的に接続する</b> 「オーディオ機能On」→● ●「オーディオ機能On」にすると、メディアプレイヤー/テレビ起動時に設定した機器が優先的に接続されず、(オーディオ出力切替「Bluetoothデバイス」設定時)</p>



■ データ送信

オーナー情報を送信したい 【オーナー情報送信】	●→①②→③→「オーナー情報送信」→●→ 「Bluetooth」→●→機器選択→●→「はい」→ ●→送信開始
電話帳以外のデータを 送信したい 【1件送信】	各機能のデータリスト画面でデータ選択→④→「送 信」(または「送信/ブログ」)→●→「Bluetooth」 →●→機器選択→●→「はい」→●→送信開始

HDMI接続

出力サイズを変更した い 【HDMI出力サイズ設定】	●→「ツール」→●→⑤「外部接続」→「HDMI 接続」→●→「HDMI出力サイズ設定」→●→ 「フルHD優先」→●
HDMI出力中に着信が あったときテレビに着 信画面を表示したい 【HDMI出力時着信画面表示設定】	●→「ツール」→●→⑤「外部接続」→「HDMI 接続」→●→「HDMI出力時着信画面表示設定」 →●→「TV画面に表示する」→●
AQUOSファミリンク の設定を変更したい 【AQUOSファミリンク設定】	【共通操作】●→「ツール」→●→⑤「外部接続」 →「HDMI接続」→●→「AQUOSファミリンク 設定」→●→下記の操作 リモコンで文字を入力しない 「リモコン文字入力」→●→「Off」→● 充電時に自動的に検出しない 「充電時自動検出」→●→「Off」→●

バックアップ

■ バックアップ/読み込み方法

すべての項目をバック アップしたい 【保存(全項目)】	●→「設定」→●→⑥「本体・メモ리카ード」→ 「メモ리카ード保存・読み込み」→●→「保存(全 項目)」→●→操作用暗証番号入力→●→「は い」→●→「はい」→●→バックアップ終了 →●→●
データフォルダのバック アップ場所を変更し たい 【データフォルダバックアップ】	●→「設定」→●→⑥「本体・メモ리카ード」→ 「メモ리카ード保存・読み込み」→●→「設定」→ ●→「データフォルダバックアップ」→●→ 「データフォルダ」→●
電話帳のフォトのバック アップ方法を変更し たい 【電話帳フォトバックアップ】	●→「設定」→●→⑥「本体・メモ리카ード」→ 「メモ리카ード保存・読み込み」→●→「設定」→ ●→「電話帳フォトバックアップ」→●→「画 像ファイルを保存」→●
バックアップデータを 暗号化したい 【バックアップ暗号化設定】	●→「設定」→●→⑥「本体・メモ리카ード」→ 「メモ리카ード保存・読み込み」→●→「設定」→ ●→「バックアップ暗号化設定」→●→項目選 択→●→「On」→● ●電話帳、カレンダー/予定リスト、メール、データ フォルダのデータに設定できます。
すべての項目を読み込 みたい 【読み込み(全項目)】	●→「設定」→●→⑥「本体・メモ리카ード」→ 「メモ리카ード保存・読み込み」→●→「読み 込み(全項目)」→●→「はい」→●→「はい」→●→ 読み込み終了→●→●
個別のデータを復元し たい 【データ復元】	●→「設定」→●→⑥「本体・メモ리카ード」→ 「メモ리카ード保存・読み込み」→●→「整理(バック アップファイル)」→●→項目選択→●→ファ イル選択→⑦→「データ復元」→●→「本体」/ 「メモ리카ード」→● ●データフォルダのバックアップファイルで操作でき ます。



## ■バックアップファイル

バックアップファイルを削除したい [削除]	<p>共通操作 → 「設定」 → 「本体・メモリカード」 → 「メモリカード保存・読み込み」 → 「整理（バックアップファイル）」 → 「下記」の操作</p> <p><b>データフォルダ項目のファイルを削除する</b> 項目選択 → ファイル選択 → 「削除」 → 「はい」</p> <p><b>データフォルダ以外の項目のファイルを削除する</b> 項目選択 → ファイル選択 → (□/☑) → 指定完了 → 「はい」</p>
--------------------------	--

## S!電話帳バックアップ

自動保存設定を解除したい [自動保存設定Off]	<p>「電話機能」 → 「S!電話帳バックアップ」 → 「詳細」 → 「自動保存設定」 → 「On/Off設定」 → 「Off」</p>
自動保存設定の内容を変更したい [自動保存設定]	<p>共通操作 → 「電話機能」 → 「S!電話帳バックアップ」 → 「詳細」 → 「自動保存設定」 → 「下記」の操作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>このあと、「On/Off設定」が「On」であることを確認してから操作してください。</li> </ul> <p><b>自動保存の周期を変更する</b> 「周期設定」 → 周期選択 → 日付時刻/曜日時刻/時刻入力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「電話帳編集後（10分後）」を選んだときは、時刻などを入力する必要はありません。</li> </ul> <p><b>自動保存の方法を変更する</b> 「保存モード設定」 → 保存方法選択</p>

履歴を確認したい [履歴]	<p>「電話機能」 → 「S!電話帳バックアップ」 → 「詳細」 → 「履歴」 → 履歴選択</p>
履歴を削除したい [削除]	<p>共通操作 → 「電話機能」 → 「S!電話帳バックアップ」 → 「詳細」 → 「履歴」 → 「下記」の操作</p> <p><b>履歴を削除する</b> 履歴選択 → 「削除」 → 「はい」</p> <p><b>履歴をすべて削除する</b> ☑ → 「全削除」 → 「はい」</p>



## Wi-Fi

### 接続が切断される

- 何も操作せず、画面が消灯したときは、自動的に切断されます。画面が点灯すると、自動的に接続されます。

### 接続できない

- 3G圏外で電源を入れたとき、接続先の設定によっては、接続できないことがあります。このときは、一度3G圏内を通過してから再度接続してください。

### 公衆無線LANサービス利用時にログイン用のページが表示される

- 公衆無線LANサービスによっては、ダイレクトブラウザによる認証が必要です。このときは、ユーザーID/パスワードを入力してください。

## データ送受信

### 途中でしか受信できない

- 最大登録件数を超過している可能性があります。本機で受信できるのは、最大登録件数までです。

### 赤外線通信やBluetooth®を「On」にしているのに接続要求を受けられない

- 待受画面が表示されていますか。待受画面以外では受信できません。
- キー操作ロック、誤動作防止設定中は受信できません。
- ソフトウェア更新中は受信できません。

### 電話帳の設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
  - グループ/着信音/イルミ/パイプ/シークレット設定
- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を送信して、設定し直してください。

### カレンダー/予定リストの設定が反映されない

- 1件データ送受信時、次の設定は反映されません。受信後、設定し直してください。
  - アラーム音/ムービー/シークレット設定/S!ともだち状況

### ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークのサイズが大きいとき、データ形式によっては正しく受信できないことがあります。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

### 本機でメールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは受信できません。
- 1件データ受信したメールは、「その他ファイル」に登録されます。メールボックスには登録されません。
- 他のソフトバンク携帯電話からの一括受信時、スカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。
- 一括データ受信時、上書き登録すると、メール振り分け設定の内容は削除されます。

### 相手機でメールが正しく登録されない

- 続きのあるメールは通常のメールとして送信されます。受信後、続き受信などの操作はできません。
- 他の機種への一括データ送信時、迷惑メールフォルダ内のメールが通常の受信フォルダに登録されることがあります。
- 他の機種への一括データ送信時、下書きの宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

### データフォルダの「デジタルカメラ」のデータが見つからない

- 「デジタルカメラ」内のファイルは、「ピクチャー」に登録されます。



## 赤外線通信

### 赤外線通信がうまくいかない

- 赤外線ポートは汚れていませんか。汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
- 次のような場所では、正しく通信できないことがあります。
  - 直射日光が当たる場所/蛍光灯の真下/赤外線装置の近く

## バックアップ

### バックアップできない

- 本体/メモ리카ードの空き容量をご確認ください。空き容量が少ないときは、バックアップがうまく行えないことがあります。
- データフォルダの暗号化設定が「On」のとき、次の拡張子のファイルは、バックアップできません。
  - .txt/.vbm/.url/.htm/.html/.xml/.xhtml

### 途中でしか読み込めない

- 最大登録件数を超過していませんか。本機に登録できる件数までしか読み込めません。

### 他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できない

- データの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンで利用できないことがあります。

### バックアップファイルの内容が確認できない

- バックアップファイルによっては、本機に読み込むまで内容を確認できないものがあります。

### 電話帳の設定が反映されない

- フォトに設定している画像によっては、設定が反映されないことがあります。別途画像を設定し直してください。

### メールが正しく登録されない

- メール振り分け設定の条件が反映されないことがあります。
- 続きのあるメールは通常のメールとして読み込まれます。読み込み後、続き受信などの操作はできません。

### ブックマークが正しく登録されない

- ブックマークは、Yahoo!ケータイ、ストリーミング、PCサイトブラウザ/ダイレクトブラウザのデータがまとめてバックアップされます。
- ストリーミングのブックマークは、Yahoo!ケータイのブックマークとして保存されます。

## ■本機のバックアップファイルを他のソフトバンク携帯電話で読み込むとき

### メールが正しく登録されない

- 迷惑メールフォルダ内のメールは設定にかかわらず、迷惑メールフォルダに登録されます。(迷惑メール設定ができない機種の場合は、受信フォルダに登録されます。)
- 下書きを読み込むとき、宛先が複数あるSMSが登録できなかったり、2件目以降のアドレスが欠落することがあります。

## ■他のソフトバンク携帯電話のバックアップファイルを本機で読み込むとき

### メールが正しく登録されない

- 本機で扱えないサイズのメールは読み込めません。
- スカイメールがS!メールとして読み込まれることがあります。



# MEMO